

● 他都市の専門ミュージアム

■ 写真分野

東京都写真美術館（東京都目黒区）		主要機能	美術館機能
	概要 特定の個人を対象にしたもの以外では日本初の本格的な写真映像美術館。バラエティに富んだ企画展を中心に、国内外の写真を紹介するほか、アニメやテレビゲームといった写真以外の映像文化にも力を入れている。国内初の写真専門の保存・修復研究設備、来館者の自主的活動を支援するスタジオも備え、収集展示だけでなく調査研究、教育普及にも務める。		
※東京都写真美術館HPより			
主要設備 展示室・映像ホール・学習室・スタジオ・情報ライブラリー・ショップ・カフェ・保存科学研究室			
コレクション内容 写真資料・写真機材資料・映像資料中心		1995年開館	
※写真に関しては歴史的作家・90年代以降に評価された作家・国内外で評価された作家を中心		2016年リニューアル	

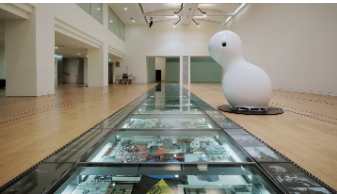
■ 映画・映像分野

SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザ（埼玉県川口市）		主要機能	博物館・インキュベート機能
	概要 映像産業のインキュベーションを目的に設立された展示施設。映像ミュージアム・映像ホール・映像公開ライブラリー・ポストプロダクション・HDスタジオ・インキュベートの6つの施設からなる。常設展示は体験展示が中心で、映画制作プロセスコーナーでは、映画制作の過程に沿って企画、美術、撮影、照明、編集、効果音、アニメ制作、アフレコ体験から最新のモーションキャプチャーまでを体験できる。		
※埼玉県HPより			
主要設備 展示室・ワークショップルーム・スタジオ・マルチメディアコーナー・情報ライブラリー・県民交流プラザ			
コレクション内容 映像の原理・歴史やテレビ・映画の仕組みをに関する実物資料を中心		2003年開館	
せんだいメディアテーク（宮城県仙台市）		主要機能	美術館・図書館・映像センター・障害者向け情報提供機能
	概要 美術や映像文化の活動拠点であると同時に、すべての人々がさまざまなメディアを通じて自由に情報のやりとりを行い、使いこなせるように支援する公共施設。仙台市民図書館・イベントスペース・ギャラリー・スタジオなどからなり、美術・映像作品の展示や鑑賞のほかメディアを利用した活動・ワークショップの展開、図書館サービスなどを提供している。		
※せんだいメディアテークHPより			
主要設備 展示室・図書館・プラザ・スタジオ			
コレクション内容 書籍・ビデオテープ・DVD・CD-ROMなどのメディア資料		2001年開館	
国立映画アーカイブ（東京都中央区）		主要機能	博物館・映像センター機能
	概要 旧国立近代美術館フィルムセンター。日本唯一の国立映画機関。映画の博物館・資料館として、国内外のフィルム・映画関係資料の収集・保存・復元と調査・研究に携わるとともに、様々な刊行物を発行する。様々なテーマによる企画上映や、図書室での映画文献の公開、展示室での映画資料の展示を行う。国立映画機関として全国の映像文化・芸術の拠点であり、また国際フィルムアーカイブ連盟(FIAF)の正会員であることで世界各国の映画保存機関とも連携している。		
※国立映画アーカイブHPより			
主要設備 展示室・図書館・プラザ・スタジオ			
コレクション内容 国内外の（デジタル作品を含む）映画及び図書などの映画関連資料		1970年開館	
		2018年リニューアル	

■ 漫画分野

角川武蔵野ミュージアム（埼玉県所沢市）		主要機能	美術館・博物館・図書館機能
	概要 アート・博物・本の複合文化ミュージアムで、本棚とプロジェクションマッピングなどの、リアルとバーチャルを織り交ぜた展示内容が特徴。図書館では日本で一番ラノベが読める図書館としてマンガ・ラノベ収集に力を入れ、KADOKAWAグループのラノベはほぼ揃っている。ミュージアムではアニメ文化を紹介し、ギャラリーでは自然、科学、技術、博物、服飾、環境、社会などあらゆるものを対象に展示を行う。		
※KADOKAWAプレスリリースより			
主要設備 展示室・図書館・ワークショップルーム・レクチャールーム・ショップ・カフェ			
コレクション内容 ライトノベル・デジタル絵本・児童文庫			2020年開館
※図書館とギャラリーのみ現在オープンしているため、ミュージアム等の収蔵品は不明			
京都国際マンガミュージアム（京都府京都市）		主要機能	博物館・図書館・生涯学習センター機能
	概要 京都市と京都精華大学の共同事業で行われる、マンガ資料の収集・保管・公開とマンガ文化に関する調査研究及び資料と調査研究を行うことを目的とした文化施設。博物館的機能と図書館的機能を併せ持っており、借りた資料は館外で閲覧することも可能。展示、セミナー、ワークショップ等の各種イベントは研究発表の場としても活用されている。		
※京都国際マンガミュージアムHPより			
主要設備 展示室・ワークショップルーム・ショップ・カフェ			
コレクション内容 江戸期の戯画浮世絵から明治・大正昭和初期の雑誌、戦後の貸本から現在の人気作品、海外の漫画資料			2006年開館
米沢嘉博記念図書館（東京都千代田区）		主要機能	図書館機能
	概要 明治大学が所有している図書館。マンガやアニメ、ゲームの歴史や広がり进行明らかにする体系的かつ複合的な資料の収集施設、世界最大級のマンガ・アニメ・ゲームのアーカイブ施設、それらの大学全体の取り組みの先行施設として設置した。コミックマーケット創設者の故・米沢嘉博氏の蔵書の寄贈品を核にマンガとサブカルチャー作品を所蔵している。		
※同図書館公式Twitterより			
主要設備 展示室・図書館・閲覧室			
コレクション内容 漫画雑誌・単行本・同人誌・サブカルチャー（SF・映画・アニメ・音楽）雑誌・関連書籍・カストリ雑誌ほか			2009年開館

（メディアアート分野）

NTTインターコミュニケーション・センター（ICC）（東京都新宿区）		主要機能	美術館・交流拠点機能
	概要 東京オペラシティ内にあるNTTが設置した「コミュニケーション」を軸にした文化施設。バーチャル・リアリティやインタラクティブ技術などの最先端テクノロジーを使ったメディア・アート作品を展示し、従来の形式や分類を超えた企画展を開催している。また作品展示にとどまらず、ワークショップ、パフォーマンス、シンポジウム、出版などのプログラムを通じ、来館者とスタッフが互いにやりとりしながら常に実験的な試みや新しい表現、コミュニケーションを紹介している。		
※ICC HPより			
主要設備 展示室・情報ライブラリー・シアター			
コレクション内容 メディアアート・映像コレクション（ビデオアート）			1997年開館

● 川崎市内の文化施設

扱っている内容が重複する展示施設	
【漫画】 藤子・F・不二雄作品に特化した漫画を扱う展示施設	
藤子・F・不二雄ミュージアム（川崎市多摩区）	2011年開館
 ※藤子・F・不二雄ミュージアムHPより	漫画原画を広く市民に公開展示する 藤子・F・不二雄の作品原画とその関連資料を展示する博物館。常設展示で原画作品を展示し、企画展示では未公開の原画や資料を展示する。作品関連のオブジェや遊具などもあり、子どもが楽しめるスペースが多い。作品を読めるスペースも整備されている。
 ※藤子・F・不二雄ミュージアムHPより	主要設備：展示室・シアター・遊具・閲覧室・カフェ・ショップ コレクション内容：藤子・F・不二雄原画と資料
【歴史】 川崎市の歴史をテーマ別に紹介する展示施設	
大山街道ふるさと館（川崎市高津区）	1992年開館
 ※大山街道ふるさと館HPより	大山街道の歴史資料の保存・展示 大山街道の歴史・民俗・自然などに関する歴史資料等の保存、展示を行う施設。会議室・イベントホール・和室の貸し出しも行っているため、展示のほかには地域活動・文化活動等の拠点としても利用できる。
 ※大山街道ふるさと館HPより	主要設備：展示室・ホール・会議室・和室 コレクション内容：隣接して生家がある陶芸家・濱田庄司の作品や地域の歴史、古文書、民具、民俗資料
東海道かわさき宿交流館（川崎市川崎区）	2013年開館
 ※東海道かわさき宿交流館HPより	東海道川崎宿の歴史を伝え、交流拠点に 東海道川崎宿の歴史・文化を学び、それを後世に伝え、地域活動・地域交流の拠点となることをめざした施設。1階は休憩所、2・3階では情報端末を使つての展示室、4階は多目的スペースとなっており、舞台や集会場として使用できる。
 ※東海道かわさき宿交流館HPより	主要設備：展示室・休憩所・多目的スペース コレクション内容：川崎宿関連資料
【民俗】 古民家を活用して川崎市の民俗を伝える屋外展示移設	
日本民家園（川崎市多摩区）	1967年開館
 ※日本民家園HPより	消える古民家を末永く保存する 古民家の野外博物館。江戸時代の民家など25の文化財建造物を移築・展示している。本館では古民家で使われた用具などを展示、屋外では神奈川をはじめ地方の村の特徴ある古民家を展示している。藍染工芸・伝統館もあり、藍染めが体験できる。
 ※日本民家園HPより	主要設備：展示室・屋外展示・屋外広場・体験施設・レストラン
【美術・文芸】 川崎市ゆかりの特定作家について芸術作品を扱う展示施設	
岡本太郎美術館（川崎市多摩区）	1999年開館
 ※岡本太郎美術館HPより	生誕の地で岡本家の作品を顕彰 川崎生まれの芸術家・岡本太郎の芸術、およびその両親である漫画家・岡本一平、小説家・岡本かの子の芸術を紹介する美術館。「自然と融合した美術館」をコンセプトとし、自然を取り入れた市民の憩いの場となる設計が施されている。岡本太郎のジャンルを越えた様々な造形表現も各所に存在。
 ※岡本太郎美術館HPより	主要設備：展示室・情報ライブラリー・カフェ・ショップ・屋外展示・屋外広場 コレクション内容：岡本家の作品
小黒恵子童謡記念館（川崎市高津区）	2017年改装
 ※川崎市高津区HPより	童謡体験・地域交流の場 川崎市出身の詩人で童謡作家の小黒恵子氏が設立した記念館を、川崎市が「童謡文化体験の場」「地域の憩い、交流の場」としてリニューアルしたもの。展示では小黒氏の小黒恵子の原稿や作品、趣味の絵や書簡、レコード等を紹介。その他、貸室、貸ホール、憩いの部屋を提供する。
 ※小黒恵子童謡記念館HPより	主要設備：展示室・休憩所・ホール・貸ギャラリー コレクション内容：原稿・作品・絵・書簡、レコードのほか、サトウハチロー、谷内六郎、やなせたかしなどの作品
【博物全般】 川崎市の自然と文化について学べる展示施設	
二ヶ領せせらぎ館（川崎市多摩区）	1999年開館
 ※国土交通省関東地方整備局HPより	水や緑の環境学習拠点 国土交通省の二ヶ領宿河原堰管理所の一角にあり、水防活動資材を備蓄する設備。平常時は一部を防災、環境、歴史、文化に関する学習などの「多摩川エコミュージアムプラン」の運営拠点・情報発信センターとして利用されている。
 ※二ヶ領せせらぎ館HPより	主要設備：展示室・情報ライブラリー・会議室
かわさき宙と緑の科学館（川崎市多摩区）	2012年改装
 ※かわさき宙と緑の科学館HPより	体験を通じて市民の交流・学習の場となる 川崎の自然に関する展示、プラネタリウム、天体観察ができるアストロテラスでさまざまな自然科学の体験ができる博物館。展示室で学んだことを 屋外での観察会等で体験できる。週末には同館と協働するかわさき自然調査団による観察会、実験教室でにぎわう。
 ※かわさき宙と緑の科学館HPより	主要設備：展示室・プラネタリウム・テラス・実験室・学習室・屋外展示・ショップ・カフェ

持っている設備が重複するその他の施設	
映像シアターで様々な映像作品を上映	
川崎市アートセンター（川崎市麻生区）	2007年開館
 ※川崎・麻生観光協会HPより	「芸術のまち」づくりの更なる発展の場 芸術のまち新百合ヶ丘のシンボルとなるコア・センターとして周辺文化施設と連携しつつ、センター内でも工房、スタジオなどを設け芸術文化の担い手を育成する。市民参加型プログラムが多い。展示コーナーでは川崎市ゆかりの映画監督が受賞したトロフィーを常設で紹介する。
 ※川崎市アートセンターHPより	主要設備：展示コーナー・シアター・編集スタジオ・工房・録音室・楽屋
音楽ホールでコンサートなど、多様なイベントを開催	
ミューザ川崎（川崎市幸区）	2003年開館
 ※ミューザ川崎HPより	広域的都市拠点機能をもつ利便性の高い生活空間 超高層オフィス棟とシンフォニーホールを軸に、オフィスワーカー、近隣住民や音楽ホールを訪れる人々、ショッピングやグルメを愉しむ人々などによる交流と情報発信の拠点となっている。施設内には川崎市と関連ある作品、川崎市ゆかりの作家の作品が展示されている。
 ※ミューザ川崎HPより	主要設備：オフィス・音楽ホール・レストラン・ショップ